

おれんじの屋根

施設長より

「ワクワクする生活」を元気づけたい。

1年間、しょうぶの里の利用者さんの生活を見てきて、福祉サービスの主役である利用者さんの思いや希望を聞いて、今よりもっと生き生きとした生活、ワクワクするような生活が用意できないだろうかと思っていました。外に出る活動も増やしたい。

例えば、担当（以外でもよい）と1日のお出かけ。いつも集団で生活・行動しているので、たまには、その人だけの希望で、単独（職員1人と）の行動もいかなと思います。熊本空港や熊本駅に行く、新幹線に乗る、街のカラオケ屋さんに行く、夜の外出など。一見、難しいと思われることでも、どうにかして実現できないかと。

入所の施設で一番実現が難しいことは、意外と、私たちが日常的にしている何でもないことかも知れません。その何でもないことを実現するために、まずは、利用者さんに希望を聞いて見たいと思いますし、自分で言えない人の場合は、日頃の様子から好きなことや興味のあることを見つけたり、ご家族の話などから考えることも可能でしょう。

あるいは、利用者さんの話を聞くに当たり、施設長室で、コーヒーを飲みながら、いろいろな話をする「施設長と話そう！！（コーヒータイム）」とかもどうだろうか。

職員には、「日中活動の充実」というテーマで、職員研修で2回、ディスカッションしてもらいました。いろいろな意見は出るものの、実際に新たな活動、取組をしようと思うと、現実的な問題に行き当たります。実現のためには、安全や健康上、大丈夫であることはもちろんですが、他にも、費用（予算・個人負担）、職員数・態勢、時間・距離などが課題になります。特に、職員の勤務や配置では、学校（特別支援学校）に比べ、かなり少ない人数で回しており、十分な体制が取れない中で入れようとする、他に無理が出たりと、実現は容易ではないと思うところもあります。また、個人の費用負担も含めて、ご家族の同意も必要になるでしょう。

結局、今までどおりで、それほど変わらないということが多いかも知れません。

結果的にそうなったとしても、日々の職員の姿勢として、安全安心で健康的な生活の保障だけでなく、少しでもワクワクできる生活、メリハリのある豊かな生活をつくれないうかという視点は絶対に必要だと思います。そういう視点を持つかどうかで、利用者さんの日々の生活のありようも違ってくるのではないかと考えています。

障がい者支援施設で1年。いろいろ思いつつも、なかなか実現に至らないことが多く悩みは続きますが、悩みつつも、利用者さんの豊かな生活の実現に向けて、一つ一つ着実に進めていきたいと思っています。

<平成30年度 年間行事>

- ☆ 4月…ピクニック（24日）
- ☆ 6月…里まつり（2日）
ホテルを観る会
市育成会定期大会（30日）
- ☆ 7月…七夕（7日）、健康診断（13日）
涼もう会
- ☆ 8月…県育成会大会八代（4日）
育成会九州大会北九州（25日）
ソーマン流し
地域との合同防災訓練（31日）
- ☆ 9月…救急蘇生法
- ☆ 10月…お月見会、小島小学習発表会
体力測定
- ☆ 11月…インフルエンザ予防接種（中旬）
- ☆ 12月…クリスマス忘年会（21日）
- ☆ 1月…書初め・新年会
- ☆ 2月…個人面談、チョコ作り、節分
健康診断（21日）
育成会全国大会京都（23日～24日）
- ☆ 3月…ひな祭り、クッキー作り、お花見
歩け歩け大会（町内主催）

※日にちについては予定です。
変更されることもあります。

グループホームの紹介 第2弾

グループホームぎんなん

熊本市西区上熊本にあるグループホームぎんなんには、現在、男性5名、女性5名の方が入居されています。

元々は福祉ホームとして設立され、平成19年7月よりグループホーム事業へ移行しました。



ホームの食堂でのクリスマス会や、居酒屋での忘年会、春の日帰り旅行など、利用者さんの企画で楽しいイベントが行われています。平均年齢も41歳と活気あふれるホームです。

お花見

3月25日にしょうぶの里から歩いて1分程のところにある千金甲公園でお花見をしました。当日は天気にも恵まれ、満開の桜の下で、調理職員手作りのお花見弁当をいただきました。食後はカラオケ大会！皆さん、思い思いの曲を気持ちよく歌われていました。



防災訓練




3月23日 避難訓練を行いました。当日は小島消防署の方に来ていただいて、模擬の消火器を実際に使ってみました。利用者さんも職員も慣れないことで、四苦八苦でした・・・しかし、いざという時のためにこのような訓練は不可欠だと再認識しました。



給食室より

☆4月のイベントメニュー☆

- 4月 6日 リクエストメニュー 
いちごロールとたまごロール
春巻き、パンパキンスープ、サラダ
- 4月10日 誕生会ケーキ、コーヒー又は紅茶
- 4月17日 リクエストメニュー(昼)
チキンライス、サラダちくわ
コーンポタージュ、せん野菜サラダ
- 4月27日 手作りおやつ



《端午の節句 柏餅について》

柏餅に使われる柏は、古くから神が宿る木とされています。柏の葉は、新芽が出るまで葉が落ちないため、子孫繁栄の意味があり、柏餅が端午の節句にふさわしい縁起の良い食べ物となりました。

管理栄養士 米村



医務室より



昼夜の温度差に 注意しましょう

桜の花も散り、最近では里の裏の山からウグイスの鳴き声が聞ける季節になりました。

しょうぶの里においても時々半袖のTシャツ姿になる利用者さんも出てきました。昼夜の温度差があり、鼻水の人や鼻水、熱発の人が時々おられます。

これからもしばらくは気温の差が大きい日があると思います。夜、就寝時などは布団を側に置いて温度調節ができるよう心掛けたいと思います。



看護師 齊藤

はじめまして



支援員 月足照美

初めまして。月足照美(つきあしてるみ)といたします。中3の男の子と小4の女の子がいます。初めての仕事でドキドキしていますが、思いやりと優しさを忘れず頑張ります。

～編集後記～

気持ちのいい季節になりました。里の花見も満開の桜の下でも盛り上がりました。

また、熊本地震から丸2年がたち、あらためて防災の大切さを感じています。風化させてはいけませんね。

～第12号～

平成30年4月25日発行
発行元 しょうぶの里
熊本市西区小島9丁目14-58
TEL (096) 311-4588

